

### 地方通信

#### 苦境

神戶大崎

僕の家は代々の小作人だが家四人で約一丁程度の小作をしてゐるが、一日の労働は平均約二十二三錢位にさら富らない。今時こんな事でどうして暮して行かれると思ふか充分働いて尙ほ日雇や内職をして稼ぐのも厭らないで、取つた米は地主にとられ、肥料代賃費に拂つて餘る處はない自分で取つた米の味も知らず高い米の一升買ひでやつとこ命をつないで行くのだ、どうしても、自分が生活するために米を作つてゐるとは思はれない。役人や、學者や、田草とり一つ知らない社會主義者に小作人の氣持は轉るもんか小作人を救ふ力の持主は小作人自身だ、全國の小作人は結束しなければならぬ。

#### 好意の押賣り

眞後 橋本 葉流

去年買米の不足のため

地主に三割の減額を個人として要求したところ「どこでもまけて居ないから」と跳ねつけられた。私は去年の不作、それに價格暴落、肥料騰貴等の理由を説いて減額を迫つた處が、驚張地主の言ひ草が振つてる「そんなに困るなら好意を以て一割五分だけまけてやらう」だとさ、地主の奴等は口僻のやうに温情だとか好意だとか吐かして私達を瞞着してゐるが、小作人の方でこそ働かぬしなない地主に好意で年買米を呉れてるんだ。只ブラ／＼してゐて年買米を振つばらう様な

#### 政治などは眞平だ

愛知 熱田 伊作

他の村に此頃色の生ツ白い男が「この秋の縣會議員の選挙には小作人の中から議員を選べ。そうでなければ重権すべしだ」なんて尤もらしいこ

とを並べて百姓を胡化しようとする農民運動とかの出張員が来た。後で聞くとそれがオンボルとか何らか言ふんだ。そうだ。縣會に一人二人の議員を送つたつて一粒の米だつて餘計に取れあしないのだ。そんな暇があつたら田の草でも取つた方が餘つ程でした。大體俺は縣會議員とか代議士とか吐す奴は蟲が好かない。俺等は俺等でやつて行くんだそんな野郎にチヨロマカサレテ堪るものか。

#### 調停とは眞赤な嘘

岡山 淺田 生

岡山縣下の小作争議の裁判が毎日の様に裁判所にあるがどれもこれも係り判事の調停で和解か、小作人の敗訴だ。そんなことは分り切つたことだ裁判所やお役人なんて奴らは地主や金持の味方なんだから。豊田村の争議の和解條件など見ると

小作人石田清作は地主たる桑田五郎に對し、地主の請求通り小作米七斗七升五合を納めること。地主は小作人に對して合格

米四十一俵に附き、米四斗の額で交付すること。大體こんなものだ。たら其こそ昔までしやぶられ丁ふ。

#### 北海道から

村岡恒之助

小作人諸君！私達は先づ村落共産を守らねばならぬ。私達に著し、行政権があらうともそれは權力欲への奉仕と、自滅と愚政と暴政の下積となるに役立つだけの物に過ぎない。呪ふべき資本主義農村政策と農村の機械化を填減しなければならぬ。小作人諸君！弱者は土の持主であり、利益者だ

#### 編輯室から

來たら其々同志が互に調停して居んで行かう。編輯室から  
諸君、早く込んで来る事を共に海だ、山だと思つて居るが、俺達は命もなし、手に、なにやかと調停は相違しに調停するつて浮だらば、小作人諸君が田の草を、に、葉の草、地主や工ブローカーや、役人のの準備に代替されてゐる。此頃地方の諸君の名前を、誌の發端で中止して呉れる。此はつて来る向きがある。此で文通してゐた諸君とはつたのなともある、が或地ではそれが、警察などのス、罵倒した事も判つてゐる、の名で断はつて来るものもある。此にも無難は進むに從つて、に問接に感傷の手の延びる事柄であるが、讀者諸君に置か、も二月も昔かたいな場合も所の方へ何回答せをを。諸君代を氣にして居られる方の御座は、金の無いのはお互の御座は入らぬ事お互に助ひ組織する事にして應分のを歓迎する事にします。御入りの諸君は何部でも申込下さい。諸君の全国的小作人組合同盟の台も一日と近づいて来る、お申込にならぬ方は早速事務へ申込んで下さい。東家も日々中中ですから、お申込が次第に御座ります。諸君、手不調停の仕事が急に成ん、手不來したため、小作人八月調停を止むを得なかつた事を哀す。